



# NPO法人ジャパンデンタルミッション

## 海外活動報告書

場所 ヴァヌアツ共和国 マレクラ島

期間 2007年9月16日～9月23日

参加メンバー

(上段左から)

黒田夕起子(V) 横井峰子(H) 上村美佳(D) 南富雄(T) 近藤公英(D) 森田朋美(H) 大数加裕信(V)

(下段左から)

長谷川雅代(D) 富井裕紀子(D) 高藤真理(H)

\*歯科医師(D) 歯科衛生士(H) 歯科技工士(T) ボランティア(V)



### 9月16日(日)

今年は例年とは違い、成田経由にてバヌアツを目指した。伊丹午前の便で6名、昼の便で2名、関東から1名が成田にて集合。成田21:15発シドニー経由にて翌日の16:30にポートビラに到着した。

### 9月17日(月)



予定より 1 時間遅れの到着となり、いそいでメラネシアンホテルにチェックインし、翌日からの活動に備え、買出し班と、Ministry of Health でのセレモニー班に分かれて行動した。セレモニーでは、バヌアツにおける JDM の活動、歯科衛生活動のポスター等の寄付に対する感謝、謝辞、また、ポスターの受け取りに時間がかかったこと、これから各小学校に配布する旨等の説明を受けた。JICA 国和さんに通訳をしていただき、簡単にお礼を述べた。ホテルに戻り、長旅の疲れをいやし、明日からの活動に備え早めの就寝となった。

**9月18日(火)**



メラネシアンホテルの大数加さんも参加してくださり、現地のトゥメルさんも合流して 11 名にて出発。予定どおり、7:00 発のノルスूप行きに乗り 8 時ごろ到着した。ノルスूपの空港にて現地の石田さんと合流。石田さんには今回大変お世話になった。病院では、保管していた器具類が見つからず、ひやひやさせられることがあったが、なんとか見つけて一安心となった。保管場所が変わっており、捨てられそうになっていた。次回から注意が必要かと思われた。すぐに準備し、治療班、検診班にて活動を開始した。検診は、ノルスूप、タウトゥにて行った。

**9月19日(水)**



治療班、検診班にて終日活動を行った。治療では石田さんが、検診では大数加さんが通訳代わりに活躍していただき、現地に精通した強い味方となった。学校検診は、レンサリ、ネランプで行った。検診と簡単な治療のみであったため、要治療の人に対するケアが不十分であり、3、4日の帰国までの間にノルスूप病院まで来てくださいと伝えても、実際なかなか来られないのが現実のようで手を下せない状況に苦悩した。また、学校での歓迎、交流があり、子供たちの

笑顔は素晴らしいものであったが、こちらからの歯科保険活動としての啓蒙活動(ブラッシング指導等)の提案ができなかったので、次回からの検討を期待したい。

**9月20日(木)**



引き続き、終日、治療班、検診班にて活動を行った。本日より、現地の保健士真崎さんも参加してくださった。学校検診は、ウリピブ、ワララノで行った。治療では、3日目となりだいぶ落ち着いた。やはり義歯を希望する者が多く、技工士ひとりの南さんにかかる負担は大きく、夜遅くまでの残業を強いられても限度があり断らざるをえない状況が出てしまう。材料等の問題もあったが、これからの課題でもあるかもしれない。はるばる遠くから治療に来た人をお断りするのは大変心苦しい。この日は、最後の夜となったが、宿舍の水道が止まってしまい、今回ほぼ順調にやってきたが、やはり何かあるのがバヌアツだなという気がした。

**9月21日(金)**



最終日、午前だけの活動のため、少し早めに活動開始となった。学校検診は、ラカトロで行った。治療の方もポータブルも順調でチェア2台フル活用でスムーズに進めることができた。在庫等、備品の確認整理をして、帰路に着いた。予定通り16:10発、17:00ポートビラに到着した。

**9月22日(土)**

15:30ポートビラを出発し、シドニー経由、翌日、成田に到着。その後、伊丹へと戻ることができた。

